

一般財団法人サンライフ八代経営状況報告書

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 3 1 日

地方自治法 第 243 条の 3 第 2 項の規定により、
一般財団法人サンライフ八代の経営状況を説明する書類をここに提出します。

令和 8 年 9 月 2 4 日

八 代 市 長 小 野 泰 輔

目 次

令和7年度	一般財団法人サンライフ八代事業報告書	1
令和7年度	一般財団法人サンライフ八代財産目録	2
令和7年度	一般財団法人サンライフ八代貸借対照表	3
令和7年度	一般財団法人サンライフ八代正味財産増減計算書	4
令和8年度	一般財団法人サンライフ八代事業計画書	5
令和8年度	一般財団法人サンライフ八代收支予算書	6

令和7年度一般財団法人サンライフ八代事業報告書

「運営基本方針」

施設の設置目的に沿って市民の福祉の向上を図るため教養文化及び健康増進など様々な目的を持って利用される市民に対し行政と意思の疎通を図りながら利用促進、安全確保、適切な施設の維持管理をはかり更なる覚悟をもって常に成果を求めた。

「実施事業」

サンライフ八代の設置及び管理に関する条例及び規則に基づき適切な運営を行った。(指定管理業務)

1. 施設の有効活用

(1) 各種主催事業の推進

八代市民を対象とした各種主催事業を開催した。長期及び短期の各講座に幅広い年齢層(10～70歳代)で多数の参加があった。短期料理講座や夏休みに親子・小学生が参加できるような講座等も企画し好評であった。

①長期講座

教養・趣味を通じ知識を高めるとともにお互いの交流と親睦を深めるため教養文化講座を9講座開催した。健康保持と体力保持を目指し健康増進講座9講座を開催した。

※延参加者数 10,847名 述開催数 576回

②短期講座

利用者アンケートや市民のニーズの把握に努め各種短期講座12講座を実施した。

※延参加者数 1,307名 述開催数 65回

(2) 貸館事業の推進

体育室及びトレーニング室の利用は、前年比107.1%で増加傾向にある。広報活動については、市報やタウン情報誌への掲載に加え、FMやつしろやケーブルテレビを活用した利用促進の呼びかけを行った。また、近隣校区への回覧や各学校へのお知らせ配布など、多様な手段による情報提供を実施した。さらに、市役所ロビーにおいて施設および講座の紹介パネル展示を行い、多くの来庁者に周知を図ったほか、サンライフ八代ホームページによる情報発信にも取り組み、利用促進に努めた。

「総括」

長期講座については、延定員数4,248名に対し延在籍数4,058名となり、参加率は95.5%と高く、多くの利用があった。短期講座では、料理講座や親子・小学生対象の講座が特に人気を集めた。単発で気軽に参加できる内容の講座への参加が多かった。

また、職場等における健康づくりや運動不足解消を目的とした体育室でのミニバレーの定期利用や、個人によるトレーニング室の利用が増加し、収入増加につながっている。さらに、八代市からの運営受託収入および当施設の事業収入については、経費節減に留意しつつ、円滑な施設運営に努めた。

財 産 目 録

令和8年3月31日 現在

一般財団法人サンライフ八代

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	期末利用料金(3/31分)	運転資金として	21,700
	普通預金	八代地域農協太田郷支所	運転資金として	1,805,711
流動資産合計				1,827,411
(固定資産)				
基本財産	基本財産特定預金	肥後銀行八代駅前支店	基本財産	2,000,000
		//	//	1,000,000
その他固定資産	什器備品	ルームエアコンほか3点	実施事業用	4
	什器備品	ランニングマシンほか3点	その他事業用	7
固定資産合計				3,000,011
資産合計				4,827,422
(流動負債)				
	預り金		社会保険料	76,223
			源泉所得税	77,924
流動負債合計				154,147
固定負債合計				0
負債合計				154,147
正味財産				4,673,275

貸借対照表

令和8年3月31日 現在

一般財団法人サンライフ八代

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産	1,827,411	2,085,987	△ 258,576
2. 固定資産	3,000,011	3,000,011	0
資産合計	4,827,422	5,085,998	△ 258,576
II 負債の部			
1. 流動負債	154,147	47,953	106,194
2. 固定負債	0	0	0
負債合計	154,147	47,953	106,194
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産 (うち基本財産への充当額)	4,673,275 (3,000,000)	5,038,045 (3,000,000)	△ 364,770 (0)
正味財産合計	4,673,275	5,038,045	△ 364,770
負債及び正味財産合計	4,827,422	5,085,998	△ 258,576

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日 まで

一般財団法人サンライフ八代

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10,266	1,379	8,887
事業収益	22,788,164	21,913,830	874,334
雑収益	315,016	270,438	44,578
経常収益計	23,113,446	22,185,647	927,799
(2) 経常費用			
事業諸費	6,149,125	5,424,215	724,910
人件費	12,882,240	11,955,631	926,609
減価償却費	0	0	0
需用費	2,714,077	2,249,742	464,335
役務費	364,412	396,305	△ 31,893
その他経費	1,133,700	866,500	267,200
事業費計	23,243,554	20,892,393	2,351,161
管理諸費	28,836	27,980	856
人件費	164,576	148,755	15,821
需用費	37,766	31,187	6,579
役務費	3,484	3,590	△ 106
その他経費	0	0	0
管理費計	234,662	211,512	23,150
経常費用計	23,478,216	21,103,905	2,374,311
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 364,770	1,081,742	△ 1,446,512
当期経常増減額	△ 364,770	1,081,742	△ 1,446,512
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 364,770	1,081,742	△ 1,446,512
当期一般正味財産増減額	△ 364,770	1,081,742	△ 1,446,512
一般正味財産期首残高	5,038,045	3,956,303	1,081,742
一般正味財産期末残高	4,673,275	5,038,045	△ 364,770
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	4,673,275	5,038,045	△ 364,770

令和8年度一般財団法人サンライフ八代事業計画書

「運営方針」

施設の設置目的に沿って市民の福祉の向上を図るため、教養文化及び健康増進など様々な目的を持って利用される市民に対し自己の充実、生活の向上のため適切かつ豊かな学習の機会を求めて積極的に取り組み、行政と意思の疎通を図りながら利用促進、安全確保、適切な施設の維持管理をはかり更なる覚悟をもって常に成果を求めていく。

「業務管理」

サンライフ八代の設置及び管理に関する条例及び規則に基づき、適切な運営にあたる。(指定管理業務)

「実施計画」

1. 施設の有効活用

(1) 各種主催事業の推進

市民を対象として、各種の主催事業を開講する。

①長期講座

イ. 教養文化講座（年間9講座）

教養や趣味を通じて知識を深めるとともに、受講者同士の交流と親睦を促進することを目的として、各分野の専門講師による指導を行う。

ロ. 健康増進講座（年間10講座）

健康の保持および体力の維持を目的として、専門講師による実技指導等を実施する。

②短期講座

短期料理講座や夏休みに子供向けの講座等を開催する。

またアンケート等を実施し、利用者のニーズを模索し利用者に喜ばれる講座づくりに努める。

(2) 貸館事業の推進

企業・団体・グループ等の会議、研修及び健康増進、体力増強の場として活発な利用の推進を図る。自主講座や自主クラブの維持発展に協力し、施設の利用促進に資する。

令和8年度 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

施設名 一般財団法人サンライフ八代

収入

(単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
事業活動収入	22,715,000	21,975,000	740,000	
基本財産運用収入	1,000	1,000	0	
事業収入	22,497,000	21,757,000	740,000	
雑収入	217,000	217,000	0	
当期収入合計	22,715,000	21,975,000	740,000	
前期繰越収支差額	1,373,000	1,810,000	△ 437,000	
収入合計	24,088,000	23,785,000	303,000	

支出

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
事業活動支出	23,159,000	22,362,000	797,000	
事業諸費	6,110,000	5,882,000	228,000	
人件費	13,015,000	12,520,000	495,000	
需用費	2,606,000	2,407,000	199,000	
役務費	316,000	355,000	△ 39,000	
その他経費	1,112,000	1,198,000	△ 86,000	
予備費支出	929,000	1,423,000	△ 494,000	
予備費	929,000	1,423,000	△ 494,000	
支出合計	24,088,000	23,785,000	303,000	